

手数料：8,000円

温泉利用許可等事業継続承認申請書（記載例）

※この申請は、温泉利用許可指令書ごと（浴室・浴槽ごと）に行うものです。ただし、浴槽等が複数ある場合は、該当項目に「別紙のとおり」と記載し、別にまとめても構いません。（別紙は任意でご準備いただいて構いません。）

申請日（被相続人の死亡後60日以内）を記載して下さい→令和●年●月●日

宮城県知事 ● ● ● ● 殿

住所 仙台市泉区●●
氏名 仙台 タラオ

(注1) の添付書類のとおり記載してください

下記のとおり温泉の利用の許可に係る温泉を公共の浴用又は飲用に供する事業の承継の承認を受けたいので、温泉法第17条第1項の規定により申請します。

記

被相続人との続柄	子	
被相続人	住所	仙台市青葉区●●
	氏名	仙台 マスオ
許可年月日及び番号	令和●年●月●日宮城県(●●)指令第●●●●号 →被相続人に発行された温泉利用許可指令書のとおりに記載してください。	
温泉を利用する施設	所在地	大崎市鳴子温泉●● →被相続人に対して発行された温泉利用許可指令書のとおりに記載してください。浴槽等が複数ある場合は、別紙としてまとめても構いません。
	名称	●●旅館大浴場 →被相続人に対して発行された温泉利用許可指令書（浴槽ごとの許可）のとおりに記載してください。浴槽等が複数ある場合は、別紙としてまとめても構いません。 なお、名称が変わる場合は、別途「温泉利用変更届」を提出してください。
相続開始の日	令和●年●月●日 →(注)1の添付書類と整合する名称等を記載してください。	

(注) 次に掲げる書類を添付すること。

- 1 被相続人の戸籍謄本

- 2 相続人が2人以上ある場合において、その全員の同意により温泉を公共の浴用又は飲用に供する事業を承継すべき相続人として選定された者にあつては、その全員の同意書
- 3 申請者が法第15条第2項各号に該当しない者であることを誓約する書面

参考様式

同意書（記載例）

同意年月日を記載してください→令和●年●月●日

宮城県知事 ● ● ● ● 殿

相続人の住所及び氏名は相続人全員について記載してください。

相続人の住所 仙台市泉区●●

相続人の氏名 仙台 タラオ

相続人の住所 栗原市築館▲▲

相続人の氏名 栗原 ワカメ

次の者が、温泉の利用の許可を受けた者の地位を承継すべき相続人として選定されたことに同意します。

1 被相続人

住所 仙台市青葉区●●

氏名 仙台 マスオ

2 当該事業を承継する相続人

住所 仙台市泉区●●

氏名 仙台 タラオ

様式第12号(第10条、第11条の2、第13条の3関係)

誓 約 書 (記載例)

私は、温泉法第15条第2項各号に該当しない者であることを誓約します。

申請日を記載して下さい→令和●年●月●日

宮城県知事 ● ● ● ● 殿

住 所 仙台市泉区●●

氏 名 仙台 タラオ